福島県立医科大学附属病院における救命救急センターとドクターへリの概要 健康衛生領域医療看護グループ

1 目 的

- (1) 県北地域の重篤救急患者の医療を確保することを主な目的とし、また、へき地など 医療に恵まれない地域の重篤救急患者の医療を確保するために、福島県立医科大学附 属病院に救命救急センターを整備する。
- (2) 救命救急センター開設にあわせて、医師による治療開始までの時間短縮や搬送時間の短縮を図るため、ドクターヘリの導入を図る。これにより全県的な救命率の向上及び後遺症の軽減が図られ、、県内の救急医療体制が強化される。

2 救命救急センターの概要

(1) 病床規模

20床(ICU4床、CCU4床、HCU12床)

(2)整備方法

福島県立医科大学附属病院の4階病棟を改修 外来は、現福島県立医科大学附属病院の救急科外来を活用

(3)整備費用(18~19年度予算額)

1,545,497千円

(4) 県内の状況

これまで太田西ノ内病院(郡山市)、会津中央病院(会津若松市)、いわき市立総合磐城共立病院(いわき市)の3カ所で設置されており、福島県立医科大学附属病院は4カ所目となる。

3 ドクターヘリの概要

- (1) ヘリポートの整備
 - ① 整備方法

福島県立医科大学附属病院敷地内にヘリポート、格納庫等を整備

② 整備費用(18~19年度予算額)

155,007千円

- (2) ヘリコプター
 - 台数
 1台
 - ② 運航方法

ヘリコプター運航会社に委託(ヘリコプター、操縦スタッフは委託先で確保)

- ③ 運航会社 3社の共同運航企業体(中日本航空株式会社、朝日航洋株式会社、セントラル ヘリコプタサービス株式会社)
- ④ 医療機器

救急蘇生に必要な医療機器 (人工呼吸器、除細動器等)、薬品等を搭載

- (3) 運航体制
 - ① 搭乗人員

搭乗人員は最大6名

操縦士、整備士、医師、看護師の計4名は常時搭乗、患者は2名まで搭乗

② 出動日時

原則として、年間を通して午前8時30分から午後5時まで (ただし、患者の重症度や日没時間等を考慮し状況に応じて対応)

- ③ 出動対象地域 県内全域(ただし災害時は例外)
- ④ 運航方法

ア 出動

- ・県内の消防機関の要請により出動
- ・消防機関は、119番通報受信時又は救急現場で、「ドクターへリ出動要 請基準」に基づき、患者の重症度等を判断して要請
- ・事前に選定した離着陸場所(市町村の公園や運動場等、小・中学校及び高校のグラウンド等)に消防機関の誘導により離着陸

イ 患者の搬送

ドクターへりの搭乗医師が、県内8カ所の搬送先指定医療機関(救命救急 センター、災害拠点病院)の中から、搬送時間や患者の容体等を考慮して決 定し搬送

ウ 医療機関間の搬送

緊急処置及び緊急搬送が必要な場合は、医療機関の医師が要請できる

⑤ 円滑な運航体制づくり 福島県立医科大学附属病院に医療機関、消防機関、行政機関等によるドクター ヘリ運航調整委員会を設置し、円滑な運航のための調整を行う

⑥ 費用負担

救急の現場等での治療費用は、医療保険制度に基づき、患者又は家族に請求 ドクターヘリによる搬送費用は請求しない

(4) 全国の状況

これまで12道府県13病院がドクターへリを導入している 福島県は13番目、福島県立医科大学附属病院は14番目となる (19年度は、埼玉県、大阪府に次ぎ、3番目) 福島県立医科大学附属病院救命救急センター・ドクターへリ開始式について

平成20年1月25日(金) 健康衛生領域医療看護グループ (内線2764、2754) 福島県立医科大学附属病院

病院経営グループ(電話 024-547-1821)

福島県立医科大学附属病院において、救命救急センター及びドクターへリの運用開始にあたり、下記のとおり開始式を実施しますので、お知らせします。

記

1 日 時 平成20年1月28日(月)10:30~10:50

2 場 所 福島県立医科大学附属病院 ヘリポート

3 主催者 福島県、公立大学法人福島県立医科大学

- 4 来賓
 - (1) 県議会関係者 (議長、福祉公安委員会委員長)
 - (2) 行政関係者(福島市長)
 - (3)消防関係者(各消防本部)
 - (4) 医療関係者(各搬送先指定医療機関)
 - (5) その他(運航委託会社等)
- 5 次 第
 - (1) 開会
 - (2)主催者あいさつ福島県知事 佐藤 雄平福島県立医科大学理事長 髙地 英夫
 - (3) 祝辞

福島県議会議長 遠藤 忠一

(4) 寄贈

JA共済連福島

- (5) テープカット
- (6) 閉会
- ※開始式終了後、ドクターへリ内覧、救命救急センター見学、知事ドクターへリ搭乗 を予定しています。
- ※来場にあたっては、ヘリポート前で降車後、係員が臨時駐車場(陸上競技場)へ誘導しますので指示に従ってください。(外来の来客駐車場は使用しないでください)